

作物の種類		てんさい		441	1次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	倍数性	30個体	観察		半数体	二倍体		混合		三倍体		四倍体	高次倍数体	幼葉等の染色体数
2	種子の胚数	区	観察				単胚					多胚		播種前における種子の外部形態による判定
3	胚軸の赤色個体	区	観察		無又は極少	より少	少	やや少	中	やや多	多	より多	極多	稚苗期における胚軸の赤色個体数割合（多：80%以上，少：20%以下）
4	草姿	区	観察		極直立	より直立	直立	やや直立	中間	やや開平	開平	より開平	極開平	生育最盛期（7月下旬～8月上旬）における葉の直立または開平の程度
5	葉形	区	観察		極細	細	披針	やや披針	楕円	やや心形	心形	広	極広	生育最盛期（7月下旬～8月上旬）における葉の形
6	根長	10個体	測定	cm（小数第2位を四捨五入）										収穫期における根径2cm以上の正タッピング根の長さ
7	根形	区	観察		短円錐	やや短円錐	円錐		長円錐胴長		長円錐	長	極長	収穫期における根部の形（長円錐胴長）
8	分岐根	区	観察		極少	より少	少	やや少	中	やや多	多	より多	極多	収穫期における分岐根の多少

作物の種類		てんさい	441	1次選択項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	葉長	10個体	測定	cm (小数第2位を四捨五入)										生育最盛期 (7月下旬～8月上旬) の葉柄の基部から葉の先端までの長さ (個体の最長葉)
2	葉数	10個体	測定	枚 (小数第2位を四捨五入)										生育最盛期 (7月下旬～8月上旬) の葉長 5 cm以上の生葉数
3	葉色	区	観察		極淡 緑	より 淡緑	淡緑	やや 淡緑	中	やや 濃緑	濃緑	より 濃緑	極濃 緑	生育最盛期 (7月下旬～8月上旬) の葉の緑色の濃淡
4	葉面縮	区	観察		極少	より 少	少	やや 少	中	やや 多	多	より 多	極多	生育最盛期 (7月下旬～8月上旬) の葉面の縮れの程度
5	葉身の大きさ	10個体	観察		極小	より 小	小	やや 小	中	やや 大	大	より 大	極大	生育最盛期 (7月下旬～8月上旬) の葉身の大きさを観察, 評点する
6	葉柄長	10個体	測定	cm (小数第2位を四捨五入)										生育最盛期 (7月下旬～8月上旬) の葉柄の長さ (個体の最長葉)
7	葉柄の太さ	10個体	測定	mm (小数第2位を四捨五入)										生育最盛期 (7月下旬～8月上旬) の葉柄の太さ (個体の最長葉で葉柄中央部の最大幅)
8	根周	10個体	測定	cm (小数第2位を四捨五入)										収穫期における根の最大部分の周囲の長さ
9	クラウンの大小	10個体	測定		極小	より 小	小	やや 小	中	やや 大	大	より 大	極大	収穫期の根重とクラウン重とを測定し, その比によって判定
10	露肩	区	観察		極少	より 少	少	やや 少	中	やや 多	多	より 多	極多	収穫期の頸部 (最下葉痕跡と最上位側根との間) の露出程度
11	皺の多少	区	観察		極少		少		中		多		極多	収穫期の根部の横皺の多少
12	肉質	区	観察		極軟		軟		中		硬		極硬	収穫期にタッピングする時の切断の難易程度によって判定

作物の種類		てんさい		441	2次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	抽苔耐性	1区：30個体	測定		極弱	かなり弱	弱	やや弱	中	やや強	強	かなり強	極強	収穫期におけるほ場での当年抽苔の多少または低温長日処理（5℃，15時間照明，35～45日）により人工的に当年抽苔を誘発．調査時期7月上旬，8月上旬，10月上旬
2	褐斑病抵抗性	区	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	病菌接種または無防除の栽培ほ場での発病程度から判定．調査時期8月上旬，9月上旬，10月上旬

作物の種類		てんさい		441		2次選択項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	耐湿性	区	観察	% (小数第2位を四捨五入)										生育期間 (7月中～下旬) 中湛水処理による過湿ほ場の収穫期の腐敗度
2	根腐病抵抗性	区	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	病菌接種または無防除の栽培ほ場の発病程度から判定
3	葉腐病抵抗性	区	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	病菌接種または無防除の栽培ほ場の発病程度から判定
4	そう根病抵抗性	区	観察・測定		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	そう根病発生ほ場で、生育期の葉部黄化度及び収穫期の根部発病度,更に生産力ならびに品質関連形質から判定
5	黒根病抵抗性	区	観察		極弱		弱		中		強		極強	黒根病発生ほ場で、収穫時期の根部発病程度から判定

作物の種類		てんさい		441	3次必須項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	根重	3反復	測定	kg/a (小数第1位を四捨五入)										収穫期に一定面積の重量を測定し, a 当たりに換算 1区: 4畦(中央2畦調査),(測定はkg単位)
2	根中糖分	3反復	測定	% (小数第3位を四捨五入)										収穫期に標準分析法として冷水浸出法を用いて測定
3	アミノ態窒素	3反復	測定	meq/100g (小数第3位を四捨五入)										収穫期に標準分析法として光電比色計を用いて測定
4	ナトリウム	3反復	測定	meq/100g (小数第3位を四捨五入)										収穫期に標準分析法として炎光光度計を用いて測定
5	カリウム	3反復	測定	meq/100g (小数第3位を四捨五入)										収穫期に標準分析法として炎光光度計を用いて測定
6	糖量	3反復	算出	kg/a (小数第1位を四捨五入)										収穫期に根重に根中糖分を乗じ, a 当たりに換算

作物の種類		てんさい		441	3次選択項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	不純物価		算出	% (小数第3位を四捨五入)										収穫期にナトリウム, カリウム, アミノ態窒素及び根中糖分の形質を用いた牧田(1968)式から算出
2	茎葉重	3反復	測定	kg/a (小数第1位を四捨五入)										収穫期に一定面積の重量を測定し, a 当りに換算 1区:4畦(中央2畦調査),(測定はkg単位)
3	T/R比	3反復	算出	* (小数第3位を四捨五入)										収穫期に茎葉重を根重で割った値を算出